

(代表特許:特許第4616334号)

特許のみ

実績:

- 植物由来のプラスチックは、「石油の消費」と「CO2発生」を抑えるが、衝撃に弱いという課題があった
- 植物性のポリ乳酸樹脂は衝撃に弱い
ため、衝撃に強い汎用樹脂と混合
- さらに、相溶化剤を入れ、疑似架橋
状態を形成して、均一に混合
- それにより、衝撃に強い植物性プラスチックを実現

ポリ乳酸+汎用樹脂



相溶化剤

